

激動の時代の生殖看護 — COVID-19の影響を考える —

学術集会長 森 明子(湘南鎌倉医療大学 看護学部)



2021年 9月12日(日)
9:00~17:00

■開催方法

WEBオンライン&オンデマンド

■オンデマンド配信期間

9月12日(日)~9月26日(日)

■一般演題募集および抄録登録

締切日：2021年4月26日

■学術集会参加費(事前登録のみ)

会 員 5,000円

非会員 6,000円

学 生 2,000円(大学院生は除く)

詳細につきましては、

第19回日本生殖看護学会学術集会HPをご覧ください

<https://confit.atlas.jp/guide/event/jsfn19/top>

セミナー、シンポジウムはアドバンス助産師更新要件の研修に該当します。修了証の申請方法については、上記HPにてご確認ください。



～プログラム～

※予告なく変更となる場合がございます

●会長講演

「これからの生殖看護 私の歩みと期待」
森 明子氏 (湘南鎌倉医療大学 看護学部 教授)

●教育講演 1

「COVID-19流行下における人間の心理と行動の変容～新しい日常に向けて」
錢 琨氏 (九州大学 持続可能な社会のための決断科学センター 助教
一般社団法人九州オープンユニバーシティ 理事)

●教育講演 2

「生殖医療に関連する法整備と経済的支援の深層」
石原 理氏 (埼玉医科大学産科婦人科学 教授)

●特別講演

「豊かなアフリカ社会を夢描く人達：医療とお産の原点に戻って」
井上 裕美氏 (湘南鎌倉総合病院 産婦人科部長)

●セミナー：地域における不妊支援

「神奈川県ならびに横浜市における不妊支援」
湯村 寧氏 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 副病院長
生殖医療センター部長)

「離島における不妊治療と支援の状況」
櫻井 純子氏 (NPO法人 へき地保健師協会 副理事)

●一般演題

●不妊症看護認定看護師特別企画

治療施設オンライン見学、WEBによる不妊相談活動の紹介

●シンポジウム：

妊娠に備える女性を感染症から守るためには

【お問合せ先】

第19回 日本生殖看護学会学術集会 事務局
湘南鎌倉医療大学 看護学部看護学科 母性看護学領域内

〒247-0066
神奈川県鎌倉市山崎1195-3
事務局E-mail office@jsfn19.com



こちらは
E-mailのQRコードです